

● I K I の社会貢献活動

第 23 回ロボット&プログラム体験教室

狛江市立狛江第五小学校

青空が広がり秋晴れとなった 10 月 24 日（土）、狛江市立狛江第五小学校の体育館で、当社社会貢献活動の「ロボット&プログラム体験教室」を開催しました。

今教室は、昨年度に引き続き、同校の「狛江第五小学校放課後子ども教室 (kokoA)」様にお声掛けいただいたの開催。一昨年の東京都が主催する教育支援活動交流イベントの繋がりから、今年も開催に至りました。

多くのイベントが行われ、参加者が集まりにくい時期にも関わらず、この日の教室には同校 5 年生 12 名、6 年生 3 名の計 15 名が参加。そのうち男子が 8 名、女子が 7 名と男女ほぼ半数での開催となりました。

さて教室の最初、やや緊張気味の子どもたちに自分たちがイメージするロボットについて聞きました。控えめな子どもたちの口から挙げられたのは、「人型ロボット」「ペッパー」「アシモ」「ドラえもん」「介護ロボット」「おそうじロボット」「工場で働くロボット」など。まだまだ普及途上の「介護ロボット」が挙げたことからすれば、子どもたちの頭の中には、ほかにもさまざまなイメージがあったに違いありません。

その後、2 名一組のチーム毎に車型ロボットの組み立てからパソコンを使ってのプログラミング体験へ。ロボットの組み立ては順調に進みましたが、プログラミング体験、特に車型ロボットを黒い楕円コースに沿って周回させるライトレースプログラムでは、考え方はわかるもののどう命令を並べれば良いのか四苦八苦していたようです。



しかしながら、当教室恒例の「1 週のタイムをできるだけ 40 秒に近づける周回レース」では、苦勞しながらも全チームが無事完走。“完走”という達成感を味わうことの大切さを、子どもたちの笑顔から実感しました。



今開催を終えた時点で、当教室に参加した子どもたちの数は延べ 400 名を超えました。今後もより多くの子どもたちに楽しい“体験”を提供できるよう、地域との繋がりを大事にして活動を継続してまいります。

<お問合せ>

広報・IR室

(電話：03-6400-7010)